

小説より奇妙: 教育の実践についての考え



ティン: 教育という名の下でとても奇妙なことが起きているようだ。

悟: 確かに。時に、それはジェスチャーゲームのようにみえすいている。ほとんどの学校では、深く学ぶことはほとんどなく過ぎていってしまう。時には、学校はミッキーマウスに群がるような消費者を大量に生み出している工場のようです。

玲亜: おそらくそれには正当な理由があるのでしょうか。それは、社会のシステム上必要なものではないでしょうか。

ミン: 学校は完璧ではないということを受け入れなければならないと思います。でも、私たちの社会では、古代ギリシャ人が持っていた認識もなければ学校は完璧ではないことを受け入れることもないと思います。

玲亜: たぶん、私たちは学校をあまりにも理想化しすぎていると思います。

- T Newfields (和訳: 槌谷メリッサ)

開始: 2008 年 東京 ・ 完成: 2017 年 東京

